外国語科学習指導案

指導者　　高木　保彰

ALT Oosterman Justin Eric

１　日　時　　令和元年 11 月 22 日（金）　　５校時

２　学　年　　第６学年１組（13 名）

３　単元名　　I like my town. 自分たちの町・地域　（We Can!２ Unit ４）

４　単元について

○単元観

本単元は，ALT の友だちに神石を紹介するミニポスターを作りプレゼントする活動をゴールとして設定したものである。

扱う主な英語表現は，“We [have / don't have] (a gym).”　“We can (play basketball).” “I want a [library / park].” “Jinseki is nice.”といったフレーズや建物や施設，自然等を表す言葉である。

ALT や ALT の友だちに町を紹介するためには，社会科や総合的な学習の時間等他教科の学習と連携を図り，神石高原町を知りその良さや課題を知ること，そして，それを英語で発信することが必要である。地域の一員として自分の住む地域を知り愛する気持ちをもって他国の人に神石を紹介する活動は，町の求めている「グローカルな人材」を育てることにつながると考える。

また，目の前にいない外国の人に町について紹介するために，絵や写真を添えて英語でパンフレットを作成することにより，書く活動に必然性が生まれると考える。相手を意識してわかりやすく伝えるためにはどうすればよいかこの単元で学ぶことができると考える。

○児童観

本学級の児童は，１年生のころから週１時間外国語活動を経験しており，昨年度は“Let's Try! 2”や“We Can! 1”を扱った外国語活動を経験している。また，今年度から週２時間の外国語活動の学習に取り組んでいる。

10 月に外国語活動についてのアンケート調査を行った。（対象は 13 人，肯定的評価の割合）

設問	割合
小学校での英語の勉強は将来役に立つと思います。	100%
外国語活動の授業に進んで参加しています。	85%
英語でやり取りや発表をするときには，自分の考えや気持ちなどを伝えている。	92%
英語でやり取りをする時には相手の言ったことにうなずいたり，英語で返事をしたりしています。	69%
英語でやり取りをするときには会話が続くように，知っている表現を使うようにしています。	69%
英語を書くときには，単語の間をあけるなど，英語の書き方のきまりを守っています。	85%

全員の児童が「小学校での英語の勉強は将来役に立つと思います。」と答えているように，外国語を学習することに関する意識は高い。また，85%の児童が「外国語活動の授業に進んで参加しています。」と回答しており，外国語活動に対する意欲の高さがうかがえる。

「英語でやり取りや発表をするときには，自分の考えや気持ちなどを伝えています。」という項目では，92%の児童が肯定的な回答をしている一方で，「英語でやり取りをする時には相手の言ったことにうなずいたり，英語で返事をしたりしています。」や「英語でやり取りをするときには会話が続くように，知っている表現を使うようにしています。」と答えた児童は69%程である。このことから，自分の言いたいことや伝えたいことを事前に考えていれば英語で話しているが，会話を続けるよう，とっさに英語で反応することが苦手だと感じる児童の割合が比較的多いことが分かる。書くことに関しては，英文を書くことに興味を持っている児童が多く，「英語を書くときには，単語の間をあけるなど，英語の書き方のきまりを守っています。」の項目では85%の児童が肯定的評価をしている。このように，自分の言いたいことを話したり書いたりすることについて非常に意欲的なので，やり取りをする際にはうなずくなどの適切な反応を示したり，既習の英語を使って会話を広げたりすることができるように活動を工夫していく必要がある。

○指導観

指導に当たっては，単元を通しての言語活動として，ALTやALTの友だちに神石をミニポスターで紹介する活動を設定する。本学級の児童は，総合的な学習の時間に１人１つ神石の宝物について調査し，カレンダーにその情報をまとめるという活動を行っているため，神石の宝物を紹介する活動に意欲的に取り組むことができると思われる。また，単元のはじめに明確なゴールイメージをもたせ，書く必然性を意識させるとともに学習意欲を持続させていく。

総合的な学習の時間に調べたことや国語のパンフレット作りでまとめた内容などを基に，何を伝えたいか話し合う。特にテキスト「We Can!2」に載っている町と自分たちの住む地域では実在する施設等に違いがある。話し合いにより，その違いを明確にさせながら神石の良さを発信したいという思いを高めていきたい。新しい表現に出合う際には，We Can!2のLet's ListenやALTとHRTとのSmall Talkを聞かせ，その意味に気付かせるようにする。特に神石高原に関する新しい表現が多く扱われることになるが，自分たちが伝えたい内容として考えたことであり，今後，将来にわたり故郷を語る上で使用するであろう表現でもあるため，ピクチャーカードを使い何度も音声で慣れ親しませ使用する。

書く指導に当たっては，やり取り等で十分に音声に慣れ親しませてから行う。やり取りを行う際には自分の言いたいこと，聞きたいことを伝え合うことができるように，表現の仕方で困っている場面を取り上げ，みんなで考えていく場を設定する。児童は英文を書くときのきまりについて徐々に慣れているところである。本単元でも，文頭は大文字で書くことや，語順，語と語のスペース，ピリオド等の書くときのきまりを守って書くことができるようにしていきたい。

そして，第６時では，ポスターを仕上げ児童同士で交流する。互いのポスターを読み合い，わかりにくいところ，よいところなどをアドバイスし合う場を設け改善をしていく。この単元全体を通して，書くときのきまりを理解させるとともに，書く活動も相手意識をもちわかりやすく表現することの大切さを感じ取らせたい。

５　単元目標

【コ】他者に配慮しながら，地域にどのようなものがあるか，神石をどう思っているかなど伝えようとする。

【慣】神石について，よさや願いなど自分の考えや気持ちを伝え合ったりする表現に慣れ親しむ。
神石について，簡単な語句や基本的な表現を用いてやり取りした表現を例文を参考に書くことに慣れ親しむ。

【気】英文の書き方の決まりに気づくことができる。

６　単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
①相手意識をもち，進んで神石について自分の考えや気持ちを伝えようとしている。	①神石について，自分の考えや気持ちを伝える表現に慣れ親しんでいる。 ②文字を書くことに慣れ親しんでいる。	①英文の書き方の決まりに気付いている。

７　単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	ALT と ALT の友だちに神石を紹介するミニポスターを作る。
目指す発話例	A: Jinseki is nice. B: Why? A: We have Shinryuko Lake. We can ride a boat. B: That's nice.

８　主な表現と語彙（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
<u>Jinseki is nice.</u> <u>Why?</u> <u>We have</u> a <u>lake</u>, "Shinryuko". We can <u>ride a boat.</u> <u>That's nice.</u> How about you?	施設など:park, shop, nursery school, elementary school, irrigation canal(用水路) hot spring 自然:nature， lake, mountain, river, forest, waterfall, cherry blossoms, rhododendron（しゃくなげ), wild bob（ヤマボウシ), giant salamander（オオサンショウウオ） 状態や気持ちを表す語:nice, beautiful, great, fantastic, delicious 出来ること: sit and eat, see cherry blossoms , play in the water , eat beef, ride a boat , see beautiful nature , see an irrigation canal, do forest therapy, listen to trumpet band

９　単元計画　（６時間）

時	目標（◇），主なやりとり等	評価規準・評価方法
1	◇単元のゴールをつかむとともに，神石にあるものとその良さについて話し合う。 ◎単元終末の活動を知る。 Justin とその友だちに自分たちの住む地域を紹介するという単元のゴールをつかむ。 〇Small Talk ・指導者の町にあるものとそのよさについてやり取りする。 A: Tojo is nice. B: Why? A: We have Ombashi. We can see a beautiful river and nature. B: That's nice. 〇【Let's Listen 1】「音声を聞き，その内容に合う町を選ぶ。」 ・No. 1 と No. 2 の音声を聞いて，6 つの町のイラストの中から内容に合う町のイラストを選ぶ。	【コ①】 行動観察・振り返りカード分析
2	◇ 神石高原町にある施設や自然の英語表現について知る。 〇【Let's Listen２】「音声を聞き，各々の町にある施設を選んで〇を付ける。」 A: Jinseki is nice. B: Why? A: We have Sinryuko Lake. B: That's nice. 施設など:park, shop, nursery school, elementary school, hot spring, rhododendron, irrigation canal(用水路) 自然:nature，lake, mountain, river, forest, waterfall, cherry blossoms, rhododendron (しゃくなげ)	【慣①】 行動観察・振り返りカード分析
3	◇町にある，無い，それが欲しいという表現に気付き，それを書く。 ◇神石にある施設や自然の英語表現について，英語で書くときのきまりに気づいている。 〇町の状態や様子を表す言葉を知る。 〇【Let's Watch and Think 1】「デジタル教材を視聴し，町にある施設やほしい施設を聞き取る。」 〇Let's Read and Write「神石にほしいものについて書こう。」 A: What do you want in Jinseki? B: I want a book store. A: Me, too. 施設など:park, shop, nursery school, elementary school, hot spring, rhododendron, irrigation canal(用水路) 自然:nature，lake, mountain, river, forest, waterfall, cherry blossoms, rhododendron (しゃくなげ)	【慣①気①】 行動観察・振り返りカード分析

4	◇ 神石で出来ることの英語表現を知り慣れ親しむ。 ◇ 状態や気持ちを表す言葉を書く。 〇カードオーダーゲームをする。 Jinseki is nice. We have Shinryuko Lake. It's fun. 状態や気持ちを表す語:nice, beautiful, great, fantastic, delicious 出来ること: sit and eat, see cherry blossoms , play in the water , eat beef, ride a boat , see beautiful nature , see an irrigation canal, do forest therapy, listen to trumpet band	【慣①】 行動観察・振り返りカード分析
5（本時）	◇神石でできることについて，やり取りをした内容を文章に書く。 ◇神石で出来ることについて, 英語で書くときのきまりに気づいている。 〇「出来ること」の復習をする。 〇「出来ること」をどうやって伝えるとよいかつかむ。 Small Talk と 【Let's Listen 3】「二人の会話から２つの町にある施設やそのよさを聞き取る。」を聞き，伝える方法をつかむ。 〇ワードオーダーゲームをし，語順を意識する。 〇選んだ場所で出来ることを英語で各自表現する。 〇やり取りした後，ワードリストを基に書く。 We have Shinryuko Lake. We can ride a boat. 出来ること: sit and eat, see cherry blossoms , play in the water , eat beef, ride a boat , see beautiful nature , see an irrigation canal, do forest therapy, watch trumpet band	【慣②気①】 行動観察・振り返りカード分析
6	◇他者に配慮しながらポスターを作成し学級の中で交流する。 Jinseki is nice. We have Shinryuko Lake. We can see beautiful nature. It's fun. 〇単元全体の振り返りをする。	【コ①】 行動観察・振り返りカード分析 【慣①】 行動観察・振り返りカード分析

10　本時の計画

（1）目標

神石でできることについて，やり取りをした内容を文章に書く。

【外国語への慣れ親しみ】

神石でできることについて，英語で書くときのきまりに気づいている。

【言語や文化に関する気付き】

（2）評価規準

神石について簡単な語句や基本的な表現を用いてやり取りした内容を，例文を参考に書いている。

（3）準備物

電子黒板（We Can! 2 Unit4）・ピクチャーカード・ワードリスト・ワークシート・振り返りシート

（4）展開　（本時　5／6）

<table>
<tr><th rowspan="2">学習活動</th><th colspan="2">指導上の留意事項と使用英語例</th><th rowspan="2">評価規準・評価方法</th></tr>
<tr><th>T1　（Takaki）</th><th>T2（ALT）</th></tr>
<tr><td>Greetings</td><td colspan="2">○英語で挨拶を行い外国語授業の始まりの雰囲気を作る。
○児童を一人指名し，好きな国を１つ答えさせる。
その国の天気と時刻を全員で確認する。</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>Today’s goal
めあてを把握する。</td><td>○ALT や ALT の友だちにポスターで町の良さを伝えることを確認した上で今日のめあてを持たせる。</td><td></td></tr>
<tr><td>Review
・「神石でできること」の英語表現を復習する。
①チャンツ
②マジックペンゲーム</td><td colspan="2">「神石でできること」の伝え方を知り，自分の伝えたいことを書こう。

○繰り返し児童に発音させる。
○単語をリピートしたり，チャンツにのせて言ったりする。

できること
sit and eat, see cherry blossoms , play in the water , eat beef, ride a boat ,see beautiful nature ,see an irrigation canal, do forest therapy, watch trumpet</td></tr>
<tr><td>Activities
・「できること」をどう伝えたらよいか聞いてつかむ。</td><td>○Let’s Listen3 を流す。
○細かく訳すのではなく，聞こえた言葉を頼りに意味を予想する。</td><td>○児童が気付いていないときは，少し遅くして再度発音を聞かせる。</td></tr>
</table>

①Let's Listen3 を聞く。 ②気付きを発表する。			
Let's Talk. ・自分の伝えたいことを話したり聞いたりする。 ①２人の Small Talk を聞く。 ②児童同士でやり取りをする。	○Small Talk を行う。 Hello. I live in Tojo. Tojo is nice. We have Ombashi. We can see a big stone bridge. How about you? ○３人以上とやり取りすることを伝える。 ○表現の仕方がわからない児童がいれば全体で確認したり ALT に尋ねたりするように伝える。	○表現の仕方がわからない児童がいれば，支援する。	
Let's Write. ・ワードオーダーゲームをする。 ・"We have Shinryuko Lake."と"We can ride a boat."の２つの英文で考える。 ・例文を参考にワードリストから言葉を選んで書く。	○カードを配布する。 ○気付きを出しながら書くきまりを確認する。 ・どちらも必ず"We"から始まっている。 ・「できること」は，"We"の後に"can"を必ず書く。 ・"We can"の後に動作を表す言葉が来る。 ○文字の高さや形を正確に捉えて書こうとしているか見取り，個に応じて支援する。	○文字の高さや形を正確に捉えて書こうとしているか見取り個に応じて支援する。	神石について簡単な語句や基本的な表現を用いてやり取りした内容を，例文を参考に書いている。（行動観察・記述・振り返りカード）
Reflection ・本時の活動をふり返りカードに記入する。	○本時の学習を振り返らせ，ねらいに照らして児童の評価をする。		
Greetings	○英語で挨拶を行う。		

11　板書計画

ALT の先生や ALT の友だちに神石を紹介しよう。

Start	神石を紹介しよう！					Goal
神石にあるものとその良さについて話し合う。	神石にある施設や自然の英語表現について知る。	神石にほしいものを英語で書く	神石でできることの英語表現を知り，慣れる。	「こんなことが出来るよ」という表現を知り英語で書く。	ミニポスターを作り神石高原町を紹介をする。	ALT の先生や ALT の友だちに神石を紹介しよう。

Today's goal　「神石でできること」の伝え方を知り，自分の伝えたいことを書こう。

We have Shinryuko Lake.
We can ride a boat.

出来る事ピクチャーカード

施設等ピクチャーカード

文頭は大文字
一語はまとめて
語と語の間は
ピリオド
語順に気を付けて